

保護者様の感想（原文のまま紹介させていただきます）

【4-2】

・ お酢がすっぱくて大変だったことを思い返していました。次の週の応用編が楽しすぎると興奮しておりました。

エプロンが小さくなっていたので、新しいエプロンがほしいと張り切っていました。

・ “すっぱい” “にがい” は、警戒するようになった！と本人は言っています。実際に体験することでとても心に残るように思いました。旨味の魅力にひかれたようで、塩味とかしは、ちょっとちがうそうです。

・ 特に苦手な食べ物などはありませんが、五味五感を体験したことで、食べ物への興味がより一層高まった気がします。家庭では難しいと思っていましたが、体験での様子を聞くと簡単な物ならできそうなので、ぜひ挑戦させてみようと思いました。

・ 体験学習を受けてだしが美味しかったと言って、苦いのと酸っぱいのはきらいだなどの感想でした。家で「酢豚とか酢の物喜んで食べているでしょ、酢や砂糖、ケチャップを入れると美しくなるんだよ」あれって酢が入っているんだねって感心していました。食事は和食が好きで、魚、味噌汁が大好きです。変わった物を出すと、見た目では食べようとしなくて味見をしてと言うとしぶしぶ食べてくれます。おやつは洋菓子が苦手、おせんべいや和菓子が大好きですね。好き嫌いさせ

ずに色々工夫して食べさせています。

- ・ 体験学習を行った事で沢山の味の違いを知ることができました。

- ・ 「うまみ」の「昆布・煮干し・かつおぶし」がとても美味しかったそうです。とくに「かつおぶし」。翌朝、お味噌汁を一口飲むと「これは何のだし？」と聞いてきました。日本ならでの「うまみ」に敏感に違いのわかる大人になって欲しいと思います。このようなきっかけを与えて下さってありがとうございました。

- ・ 子どもの乾燥「塩味と甘味が美味しい、酸味は不味かった。味当てクイズは面白かった。」家庭での様子：兄弟でこんなものも出たよね？と楽しそうに話していました。家庭では、なかなか時間を取って五味五感の話は出来ないなので、とてもよい経験をさせて頂けたと思います。

- ・ 五味五感の体験学習ありがとうございました。これからも好ききらいなく食事していきたいと思います。甘味、酸味、塩味、苦味、旨味 きにかけて食してみます。

- ・ お手伝いで参加させて頂きました。貴重な機会をいただき、ありがとうございます。子供も、すごくてのしかった、来週もたのしみと言っておりました。4年生の児童たち、各々表情豊かに味わう姿を目にする事ができ、私もとてもたのしかったです。コロナで調理にかかわることが減ってきていますが今後少しずつ子供達が体験できるコトがふえると嬉しいです。

- ・ いつもお世話になっています。今回、授業で五味五感を体験して改めて食の大切さを感じました。家では子供と一緒に料

理を作る機会があります。その中で調味料を使用しますが一つ一つの味を丁寧に触れる機会がなかったので、今日子供と五感で感じるによりすごく勉強になりました。とても貴重な体験ができたねと子供と話しました。

・ 子供たちがとても楽しそうに五味五感を感じられたと思います。味だけでなく目、耳そして手で感じるおいしさがあると、あらためて勉強になりました。子供たちと一緒に親として学べたこの体験はこれからも行事として続くといいなと思います。日々の生活でつい手をぬいてしまいがちですが、食事は大切に「おいしいね」のまほうの言葉が家族から聞けるようにがんばりたいと思います。

・ 帰宅すると、学んだことを私に伝えたくて、我先にと話してくれました。私自身も学生時代は栄養士の知識を学んできた為、こどもたちには栄養に関する情報、食への興味をもつように、と思っています。学校で友達と学ぶことにより、より生きた情報を取り込める今の時期に貴重な授業だと思います。仕事の都合で、ボランティアに参加できず残念です。次回も楽しみにしております。

・ 今回このような体験をさせていただきありがとうございました。体験する前は「何をやるのかなあ？」という話をしていたのですが、学校から帰ってきてすぐ「おもしろかったよ」と教えてくれました。食べるという毎日普通になにげなくしていることを、あらためて、味とか食感という形で体験することが、子供にとってはものすごく新鮮なんだと思いました。

・ もともとあまり食に興味がなく量としても少ない方です。好き嫌いもある子供なのですが、食育体験学習はとても楽しく、

おいしかったと言っておりました。“あれおいしかったから食べてみようかな”という発言も見られ、好き嫌いもこく服で
きればよいと思っています。貴重な体験をさせて頂き有難うございました。

